

**SEINAN ラグビーマガジンCUP**  
**第22回東北小学生ラグビーフットボール交流大会開催要項(案)**  
**supported by canterbury**

- 1 趣 旨 : ミニ・ラグビーの普及発展を促進し、小学生にラグビーフットボールに対する正しい理解と競技の楽しさを体験させるとともに、中学・高校に繋がるようスキルアップを図り競技力の向上を目指す、また、大会を通じて相互の交流を深め、小学生の健全育成に資する。
- 2 主 催 : 関東ラグビーフットボール協会
- 3 共 催 : 株式会社ベースボール・マガジン社「ラグビーマガジン」  
東北少年ラグビー連絡協議会
- 4 主 管 : (一社)岩手県ラグビーフットボール協会
- 5 後 援 : (公財)日本ラグビーフットボール協会
- 6 特 別 協 賛 : 株式会社青南商事
- 7 協 賛 : 株式会社ゴールドウイン
- 8 期 日 : 令和4年10月15日(土)・16日(日)
- 9 会 場 : 奥州市 水沢ふれあいの丘公園多目的運動広場  
岩手県奥州市水沢区羽田町うぐいす平72
- 10 日 程 : 第1日目 10月15日(土) 開 会 式 10:00  
試 合 開 始 10:40  
第2日目 10月16日(日) 試 合 開 始 9:30
- 11 参 加 資 格 : 各県が推薦し、複数チームから次の要件を満たす6年生で構成した選抜チームとする。  
ただし、編成できない場合は単独チームでもよい。  
1)原則として6年生とする。  
2)(公財)日本ラグビーフットボール協会に所属チーム及び個人が登録している者であり、この条件を満たしたラグビースクール小学生で各県支部協会が組織する選抜チームとする。  
3)保護者の承諾(承諾書提出)を得ている者。  
4)本大会期間を対象とするスポーツ安全保険に加入している者。
- 12 競 技 方 法 : 1)令和4年(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の「ミニラグビー競技規則・高学年用」による。  
2)試合時間は30分(15分ハーフ)で行い、ハーフタイムは5分以内とする。  
3)選手交代は、原則としてハーフタイムのみとし、全選手を出場させる。  
4)レフリーは開催県が中心となっていくが、各県からも1名のレフリーを輩出願いたい。  
試合の時には、双方のチームから1名のタッチジャッチ(指導者)をお願いする。
- 13 感染症拡大防止 対策 : 1)参加する選手及びコーチは、試合当日検温を行い37.5℃を超える場合や体調不良、セキが出る場合は参加しない。同居する家族の場合も同様。  
2)各チームにおいて手洗い洗剤、消毒液を準備して対応すること。  
3)練習、試合以外の時間帯はマスクの着用をお願いします。  
4)チームベンチは指定エリアに設置し、不要な移動は避けること。
- 13 参 加 チ ー ム : 青森県( )岩手県( )宮城県( )秋田県( )山形県( )福島県( )
- 14 登録人数チーム : 代表1名 監督1名 コーチ2名 選手18名以内
- 16 代表者会議 : 日 時 令和4年10月15日(土) 17:30~18:30  
会 場 プラザイン水沢  
岩手県奥州市水沢佐倉河後田29 ℡0197-25-8811